

1. 現計画の点検に係る考え方

平成19年度に策定した新潟市一般廃棄物処理基本計画（以下「現計画」という。）の見直しにあたり、現計画の基本方針に基づく施策の実施状況を整理し、これに対する評価を行った後、課題を抽出することにより、次期計画における基本方針の方向性を定める。

点検は、基本方針にぶら下がる基本施策（又は個別施策）単位でこれまで実施した取り組みを整理し、この取り組みによりどのような効果が発現したか、また、実施した結果課題として残ったものは何かを抽出し、次の基準で評価した。

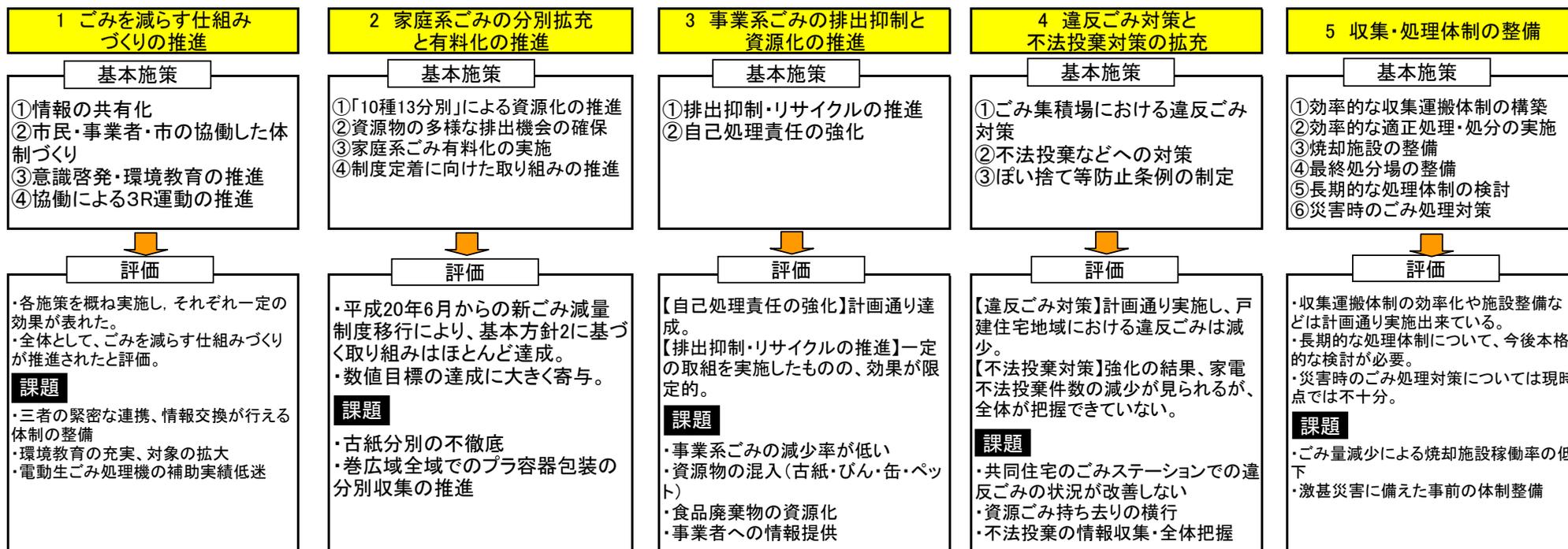
なお、評価については資料5別紙1～5において基本計画に基づく施策ごとに記載している。

- ：計画通り実施し効果が発現
- △：計画通り実施（一部実施を含む）したが効果が不十分
- ×：計画通り実施できず効果が低い又は不明

2. 現計画の基本方針と点検結果のまとめ(概要)

基本理念：市民・事業者・市の協働のもと、ともにつくる環境先進都市

現行 一般廃棄物処理基本計画 5つの基本方針



次期計画での重点課題

①家庭系ごみのさらなる減量

②事業系ごみの減量

③ごみ量の減少に伴う、効率的な処理体制の確立